

空知信用金庫・第140回地域企業景気動向調査

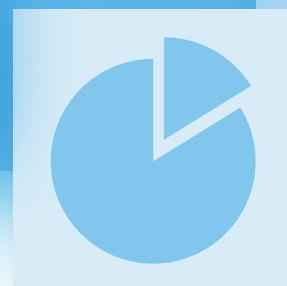
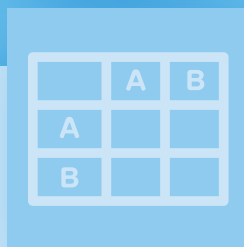
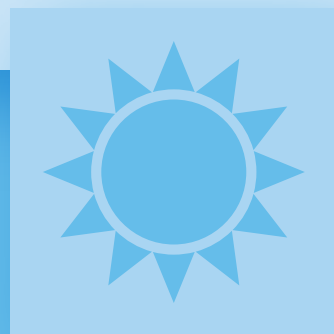
景況レポート

2021.7

このレポートは、空知信用金庫が岩見沢・美唄・三笠・栗山・由仁・長沼・南幌・江別に所在の地元企業のご協力により、令和3年4月～6月の景気の現状と令和3年7月～9月の見通しを調査したものです。

令和3年7月末日

空知信用金庫・地域支援部
岩見沢市3条西6丁目2番地1
電話(0126)22-1171



第140回 地域企業景気動向調査要項

1. 調査地域

若見沢市・美唄市・三笠市・江別市・栗山町・長沼町・南幌町・由仁町

2. 調査対象期間

令和3年4月～令和3年6月期（実績） 令和3年7月～令和3年9月期（予想）
令和3年5月26日～6月7日に実施

3. 調査の方法

面接・聞き取りによる調査

標本（調査対象企業）の抽出法としては、標本の業種・規模等の基本属性が、母集団（当金庫融資取引先）の属性に見合う基準にもとづく、有意抽出法によるもの。

4. 業況判断指数

D・I値による判断

D・Iとは？ Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略
企業の業況判断等を指数化したものであり、景気動向の方向性を示したものの。
D・Iが高ければ好景気、低ければ不景気であると判断できます。

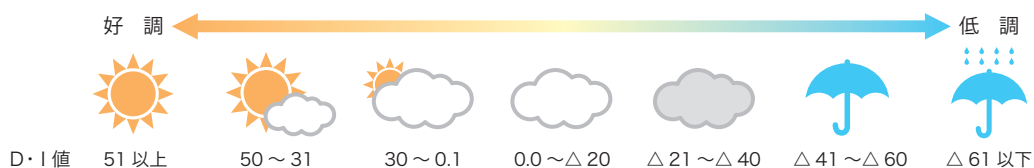
D・I値 = 「増加・やや増加・上昇の割合」 - 「減少・やや減少・下降の割合」

5. 調査対象企業数・有効回答数の内訳

区分	調査対象企業	有効回答数	有効回答率(%)
製造業	24	23	96
卸売業	14	14	100
小売業	57	55	96
サービス業	32	30	94
建設業	43	43	100
不動産業	7	7	100
運輸業	17	17	100
農業	28	27	96
計	222	216	97

6. 天気図の見方

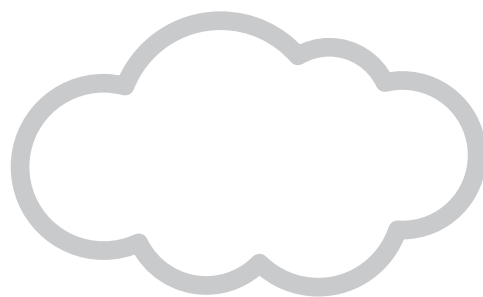
景気指標を総合的に判断して作成



7. 特別調査

「中小企業の事業継続について」

総 合



概 況

コロナ禍の中やや改善も、勢い弱くマイナス圏にとどまる

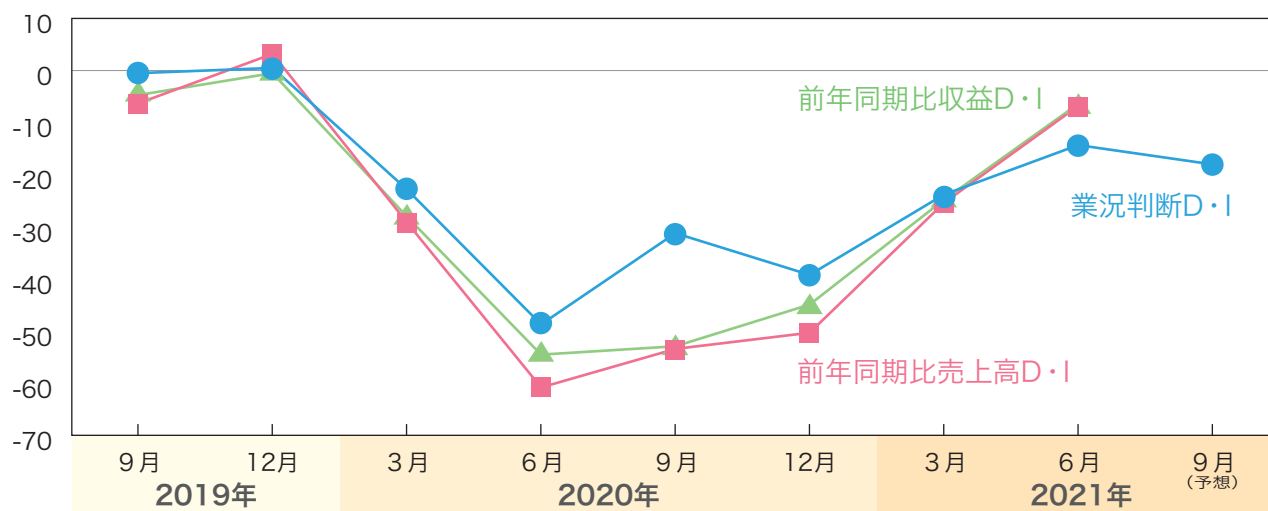
今期の業況判断指数（D・I値）は、△14.3と前期（1月～3月）より9.5ポイント改善されましたが、期間中の緊急事態宣言と重なり、勢いは弱く小幅回復に止まりました。全体では前期より若干の改善を示したものの同水準に止まり、建設業で上昇、卸売業で回復したことにより業況指数を押し上げましたが、冴えない状況が継続しました。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△48.7	△23.8	△14.3	△18.0
売上高D・I	△60.8	△25.4	△6.8	—
収益D・I	△54.5	△24.8	△6.4	—

来期の見通しについて

サービス・不動産業では現状維持、卸売業で悪化、製造・小売・運輸業でやや下降を見込み、業種毎では多少見通しは異なりますが、最悪期は脱する見通しです。

主要指標の推移



前期比D・Iの推移

○販売価格D・I

	前年同期	前 期	今 期	見通し
製 造	△4.3	△4.3	4.4	8.7
卸 売	0.0	—	14.3	21.4
小 売	△14.6	5.5	3.6	△1.8
サービス	△3.4	△3.4	△6.7	△6.7
建 設	0.0	9.3	14.0	9.3
不動産	△14.3	△14.3	△14.3	—
運 輸	0.0	5.9	5.9	△5.9
農 業	△3.7	△11.1	△18.5	△11.1

※サービス業は料金価格、建設業は請負価格、運輸業は料金単価、農業は販売単価。

○仕入価格D・I

	前年同期	前 期	今 期	見通し
製 造	17.4	26.1	43.5	30.4
卸 売	0.0	—	28.6	28.6
小 売	△3.6	5.5	14.6	7.3
サービス	6.7	0.0	3.3	6.7
建 設	11.6	9.3	30.2	27.9
不動産	—	—	—	—
運 輸	△47.0	58.8	58.8	23.5
農 業	3.7	3.7	7.4	11.1

※製造業は原材料価格、サービス業・建設業は材料価格、運輸業は燃料価格、農業は生産資材等価格。

○人手過不足D・I

	前年同期	前 期	今 期	見通し
製 造	△8.7	△43.5	△39.1	△43.5
卸 売	△14.3	△21.4	△14.3	△14.3
小 売	△20.0	△18.2	△25.5	△25.5
サービス	△13.3	△36.7	△16.7	△13.4
建 設	△27.9	△41.9	△32.6	△34.9
不動産	△14.3	△14.3	△14.3	△14.3
運 輸	△35.3	△70.6	△52.9	△47.1
農 業	-	-	-	-

○残業時間D・I

	前年同期	前 期	今 期	見通し
製 造	△30.5	0.0	0.0	4.3
卸 売	△7.1	△14.3	7.1	7.1
小 売	△12.7	△5.5	△9.1	△7.3
サービス	△20.0	△13.4	0.0	3.3
建 設	△9.3	16.3	11.7	4.7
不動産	0.0	-	-	-
運 輸	△11.7	11.7	0.0	△5.9
農 業	-	-	-	-

○借入金の動き・難易度

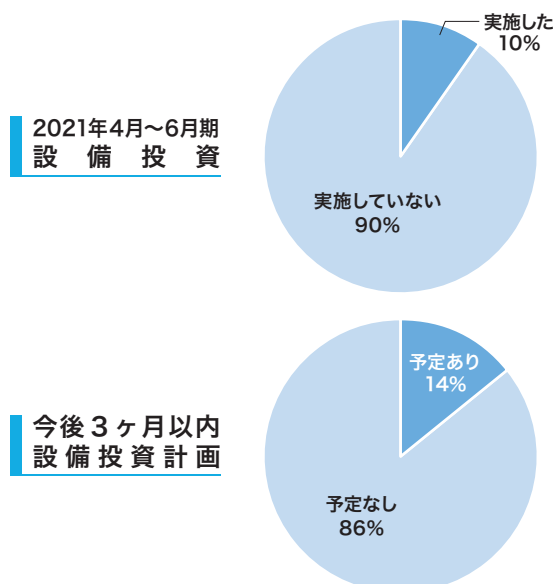
(%)

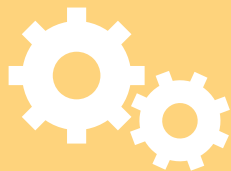
	借入金の実施	借入金の予定	民間金融機関からの借入難易度			
	し た	あ る	容 易	変わらない	難 しい	該 当 な し
製 造	17.4	13.0	13.0	56.5	8.7	21.8
卸 売	14.3	7.1	28.6	50.0	7.1	14.3
小 売	21.8	5.5	3.6	67.3	7.3	21.8
サービス	16.7	20.0	13.3	63.3	3.3	20.1
建 設	25.6	23.3	23.3	60.5	4.7	11.5
不動産	14.3	-	-	85.7	-	14.3
運 輸	23.5	17.6	11.8	64.7	11.8	11.7

○設備投資の動き

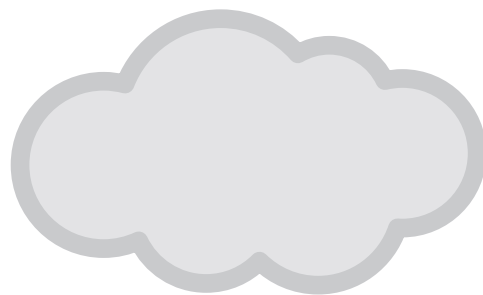
(%)

	前年同期	前 期	今 期	実施予定
製 造	21.7	13.0	17.4	26.1
卸 売	21.4	7.1	7.1	7.1
小 売	7.3	7.3	5.5	3.6
サービス	10.0	13.3	13.3	20.0
建 設	7.0	7.0	7.0	14.0
不動産	-	-	-	-
運 輸	35.3	11.8	17.6	29.4
農 業	7.4	11.1	7.4	14.8





製造業



概況

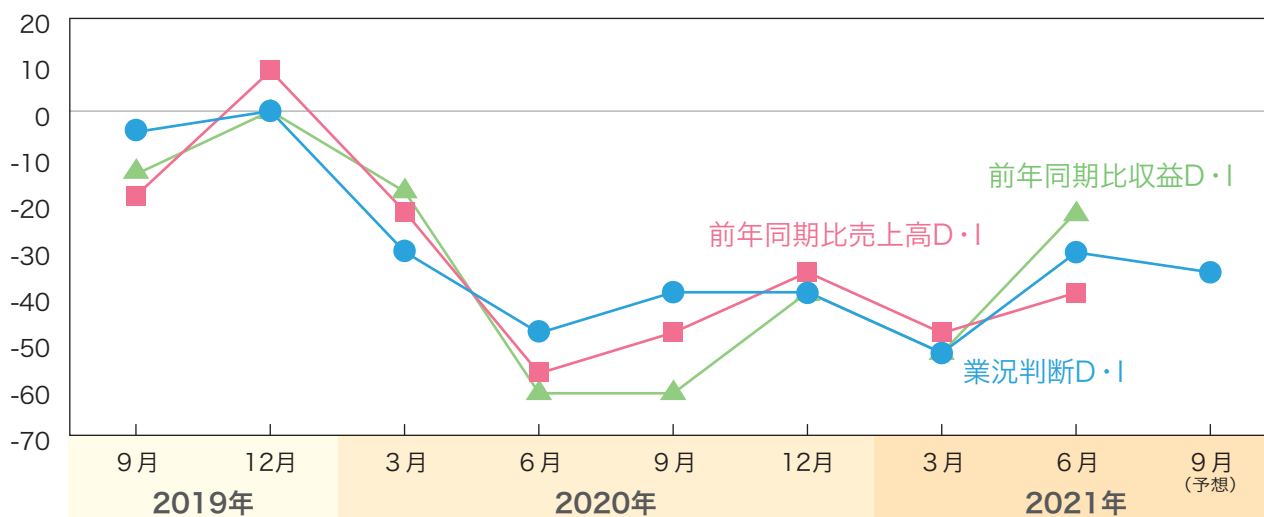
今期の業況判断指数（D・I値）は、△30.5と前期（1月～3月）に比べ、21.7ポイント改善されましたが、低調な業況が続きました。出版印刷・金属製品製造業で好転しましたが、窯業・土石製品製造業でやや下降、食料品製造業では不振が続ぎ、厳しい状況が継続しております。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△47.9	△52.2	△30.5	△34.8
売上高D・I	△56.6	△47.9	△39.2	—
収益D・I	△60.9	△52.2	△21.8	—

来期の見通しについて

金属製品製造業ではプラス水準に転じる見通しですが、食料品製造業では更なる落込みが予想されており、わずかながら悪化となり、低迷が継続される見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・コロナ感染者増加に伴い、学校閉鎖等給食用資材の受注減少も巣ごもり需要により家庭用ゴミ袋が増加した。
- ・大きな受注などもあり、今年については順調にきている。取引先からの受注条件の変更について悩んでいる。
- ・売上は厳しいが、従業員を休ませたりしながらだましましでもやっていくしかない。給付金等も検討してほしい。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	売上の停滞・減少 69.6%	売上の停滞・減少 56.5%
第2位	原材料高 26.1%	原材料高 39.1%
第3位	利幅の縮小 工場・機械等の狭小・老朽化 21.7%	人手不足 34.8%

(複数回答)

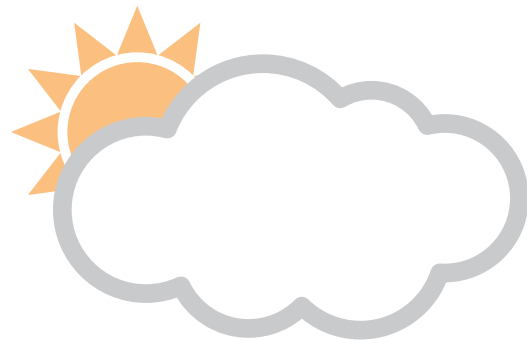
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	販路を広げる 56.5%	販路を広げる 65.2%
第2位	経費を節減する 52.2%	経費を節減する 人材を確保する 39.1%
第3位	人材を確保する 34.8%	新製品・技術を開発する 21.7%

(複数回答)



卸売業



概況

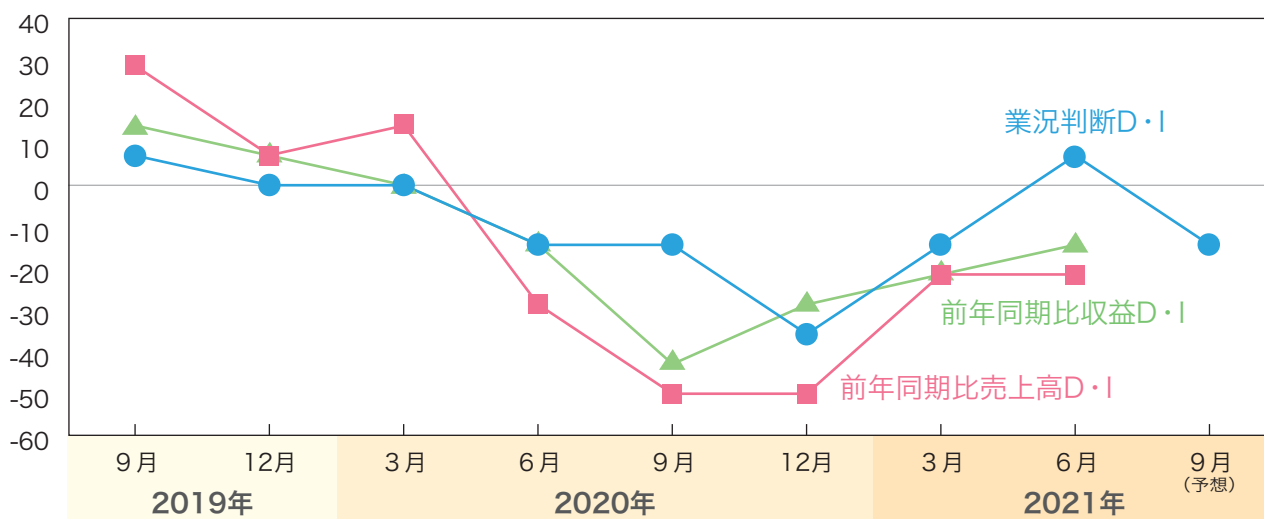
今期の業況判断指数（D・I値）は、7.1と前期（1月～3月）に比べ21.4ポイント上昇し、回復の兆しを示しております。建築材料卸売業で好調に推移、農畜産物・水産、食料品飲料卸売業でプラス水準に転じ、回復を牽引しました。一方、その他の業種では冴えない業況が続いております。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△14.3	△14.3	7.1	△14.3
売上高D・I	△28.6	△21.4	△21.4	—
収益D・I	△14.3	△21.4	△14.3	—

来期の見通しについて

全体的に改善を見込む業種はなく、建築材料・その他の卸売業でやや落込みを見込む等、悪化の見通しにあります。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・資材価格高騰に伴う一般消費者の景況感悪化が懸念事項。
- ・コロナの影響により飲食店が厳しい状況にあることから、食肉の売上が停滞。
- ・販路面では、イベント出展が期待できず苦戦している。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	売上の停滞・減少 35.7%	売上の停滞・減少 57.1%
第2位	同業者間の競争の激化 28.6%	仕入先からの値上げ要請 28.6%
第3位	人手不足 販売納入先からの値下げ要請、他 14.3%	人手不足 利幅の減少 21.4%

(複数回答)

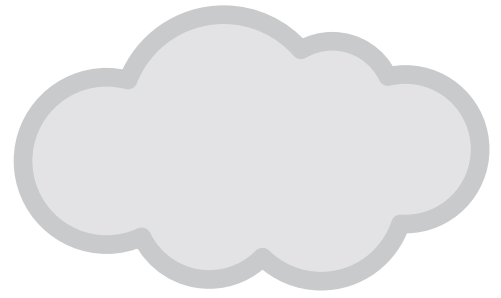
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	販路を広げる 71.4%	販路を広げる 57.1%
第2位	情報力を強化する 28.6%	人材を確保する 42.9%
第3位	人材を確保する 21.4%	経費を節減する 35.7%

(複数回答)



小売業



概況

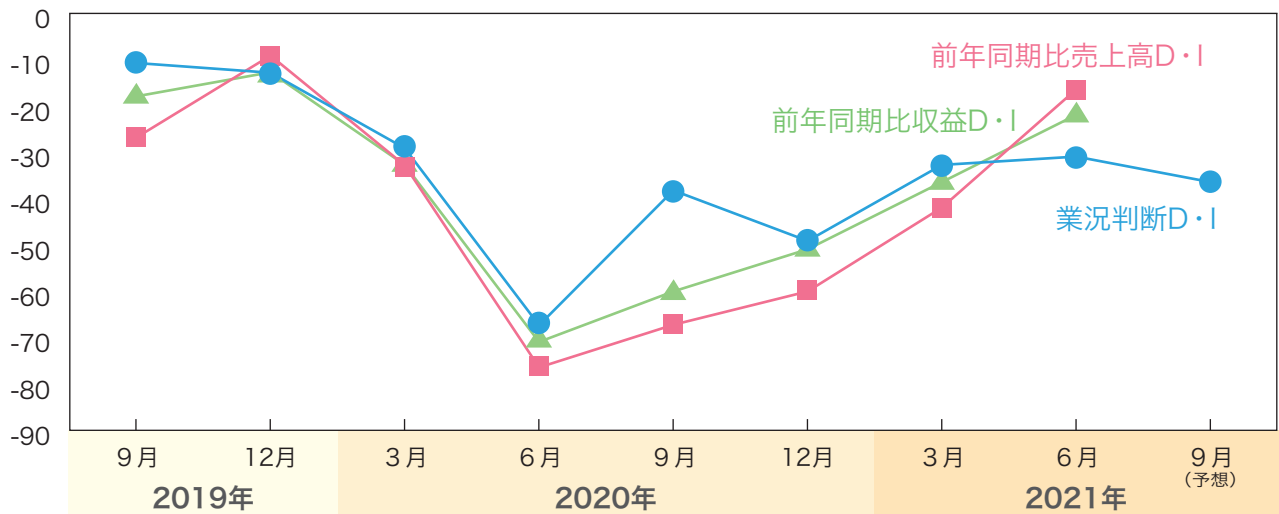
今期の業況判断指数（D・I値）は、△30.9と前期（1月～3月）から僅かながら改善しましたが、業況の低迷が続きました。スポーツ関連小売業ではコロナ対策を実施しながらの催事販売等により好調を維持しましたが、自動車・自転車、家具・建具・什器および医薬品・化粧品小売業では、最悪期を脱するに止まり、全体の業況は下げ止まったものの、厳しい状況が継続されております。

	前年同期	前期	今期	見通し
業況D・I	△67.3	△32.7	△30.9	△36.4
売上高D・I	△76.4	△41.9	△16.4	—
収益D・I	△70.9	△36.4	△21.9	—

来期の見通しについて

自動車・自転車およびその他の小売業ではやや改善を見込むも、他の業種では悪化の予想が大勢を占め、やや下降に転じる見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・コロナ対策を行いながら催事を行っており、堅調に売上推移。
- ・販売価格上昇に伴い売上増加しているが、利益については横ばい。
- ・長く商売をやっているが、今までで一番酷い状況かも知れない。設備などは自前であり、従業員も融通が利くので何とかなっている。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今期
第1位	売上の停滞・減少 60.0%	売上の停滞・減少 58.2%
第2位	商圏人口の減少 50.9%	商圏人口の減少 43.6%
第3位	人手不足 25.5%	商店街の集客力の低下 23.6%

(複数回答)

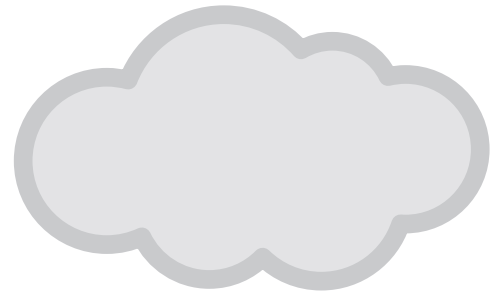
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今期
第1位	経費を節減する 54.5%	経費を節減する 58.2%
第2位	人材を確保する 30.9%	品揃えを改善する 30.9%
第3位	品揃えを改善する 売れ筋商品を取扱う 29.1%	売れ筋商品を取扱う 25.5%

(複数回答)



サービス業



概況

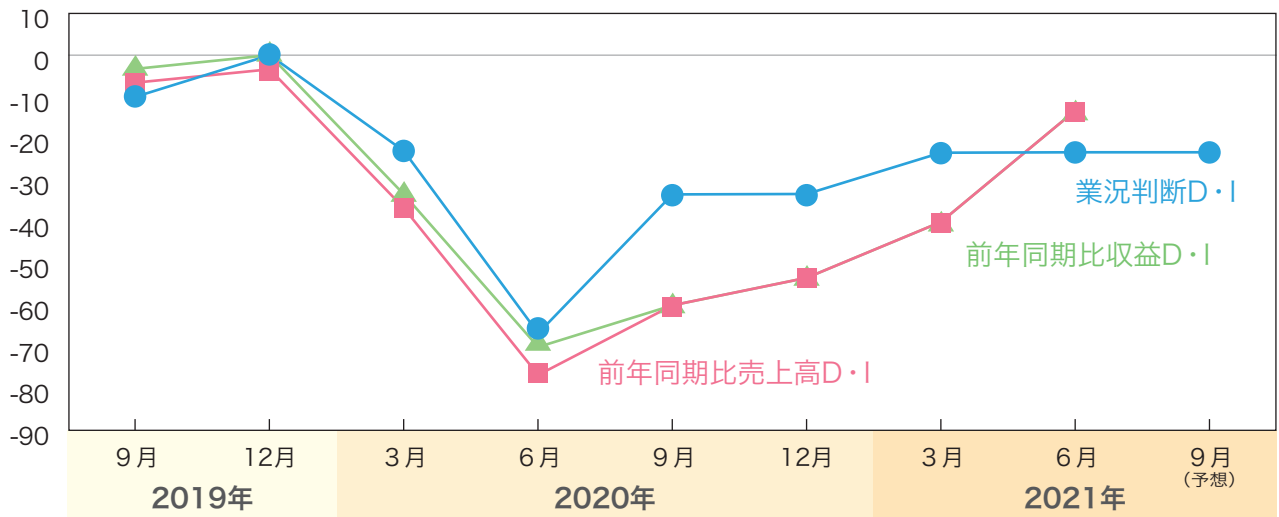
今期の業況判断指数(D・I値)は、△23.3と前期(1月～3月)に比べ同水準で推移し、比較的低調な業況が続いております。洗濯・理容・浴場業でやや改善となりましたが、緊急事態宣言下での自粛により自動車整備、駐車場業でやや悪化、物品賃貸業でも雪害による特需の反動を受け悪化しております。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△66.7	△23.4	△23.3	△23.3
売上高D・I	△76.7	△40.0	△13.3	—
収益D・I	△70.0	△40.0	△13.3	—

来期の見通しについて

その他のサービス業で回復を見込んでおりますが、旅館・娯楽業では事業先全てが下降見込とする等、低調な業況が継続される見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント (聞き取りを含む) の一部

- ・コロナ禍のため、企業活動が鈍化しており折込チラシが減少傾向。
- ・外出自粛等により車両販売・修理機会が減少した。
- ・全体的に動きは鈍い印象。観光バスなども休業状態で一般顧客もメンテナンスは必要最小限に抑えられている。
- ・緊急事態宣言を受けて、また客が減った。POSレジ導入進めているが、まだ時間がかかりそうだ。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	売上の停滞・減少 63.3%	売上の停滞・減少 50.0%
第2位	商圏人口の減少 36.7%	商圏人口の減少 43.3%
第3位	同業者間の競争の激化 人手不足 30.0%	同業者間の競争の激化 23.3%

(複数回答)

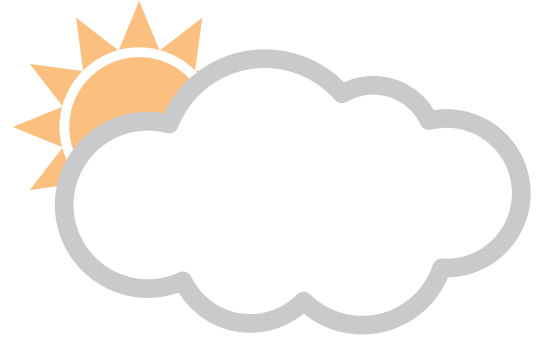
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	経費を節減する 53.3%	経費を節減する 80.0%
第2位	販路を広げる 46.7%	販路を広げる 技術力を強化する 30.0%
第3位	人材を確保する 33.3%	人材を確保する 23.3%

(複数回答)



建設業



概況

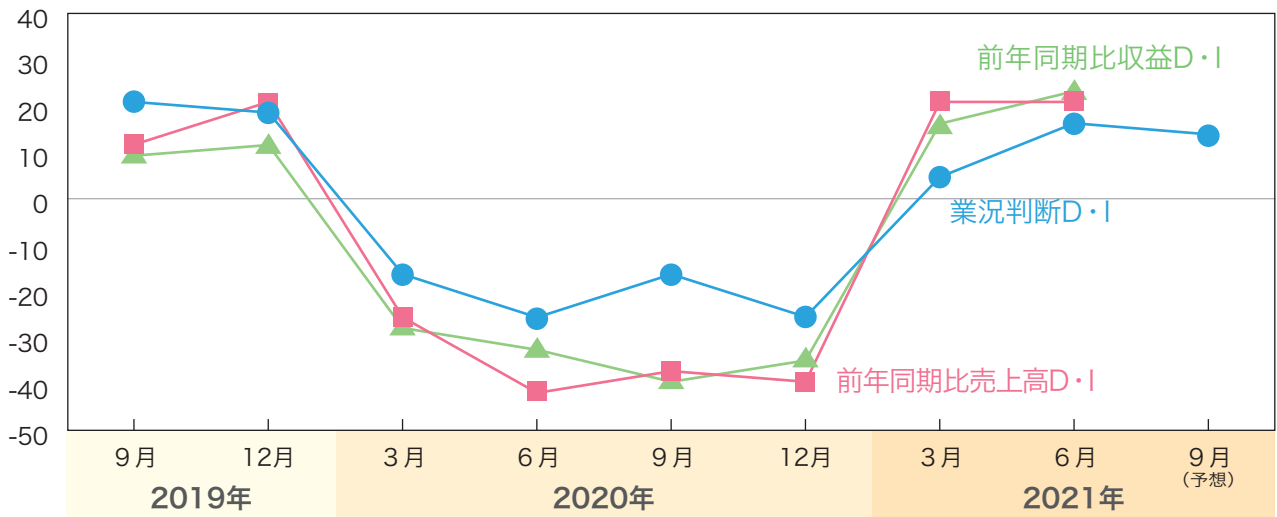
今期の業況判断指数(D・I値)は、16.3と前期(1月～3月)から11.6ポイント改善しました。コロナ禍の影響少なく、総合工事業は安定、造園・板金加工業は雪害特需により好転した結果が反映されました。主要指標(売上高D・I 収益D・I)も連動して、2期連続でプラスが続きました。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△25.6	4.7	16.3	13.9
売上高D・I	△41.9	20.9	20.9	—
収益D・I	△32.6	16.2	23.2	—

来期の見通しについて

総合および設備工事業においては安定・維持が見込まれておりますが、設備工事で下降見込みにあり、全体では頭打ちの見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント(聞き取りを含む)の一部

- ・今期の受注はやや増加(官公庁、民間両方)。慢性的な人手不足。
- ・コロナの影響で、営業活動(訪問)を控えており、個人先からの受注が減少している。
- ・原価計算見直しを推進中。
- ・今期の資材調達の問題ないが、来期の調達課題(価格高騰)。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	人手不足 48.8%	人手不足 46.5%
第2位	売上の停滞・減少 32.6%	材料価格の上昇 30.2%
第3位	同業者間の競争の激化 25.6%	売上の停滞・減少 20.9%

(複数回答)

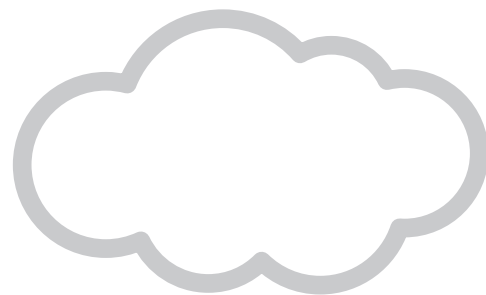
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	人材を確保する 51.2%	経費を節減する 人材を確保する 44.2%
第2位	経費を節減する 販路を広げる 37.2%	販路を広げる 25.6%
第3位	技術力を強化する 27.9%	技術力を強化する 23.3%

(複数回答)



不動産業



概況

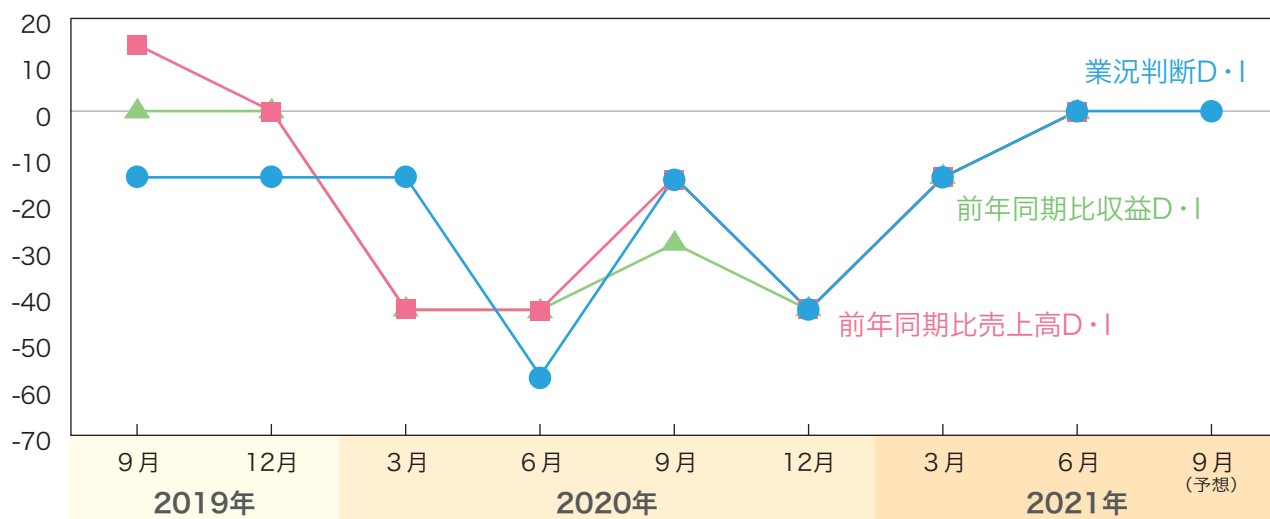
今期の業況判断指数（D・I値）は前期（1月～3月）から14.3ポイント好転し、冴えない業況ですがやや改善の兆しがうかがわれる結果となりました。全事業先が、「業況は変わらず」と回答しており、上昇または下方圧力のない状態が続きました。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△57.1	△14.3	-	-
売上高D・I	△42.9	△14.3	0.0	-
収益D・I	△42.9	△14.3	0.0	-

来期の見通しについて

コロナ禍で先行き不透明ながら、概ね安定している状態にあり、現状維持の見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・現状、業況は概ね安定している。
- ・収益物件については人の出入りが少なく、収益は安定している。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	売上の停滞・減少 85.7%	商品物件の縮小 42.9%
第2位	同業者間の競争の激化 42.9%	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少 問題なし 28.6%
第3位	商品物件の縮小 28.6%	商品物件の高騰 14.3%

(複数回答)

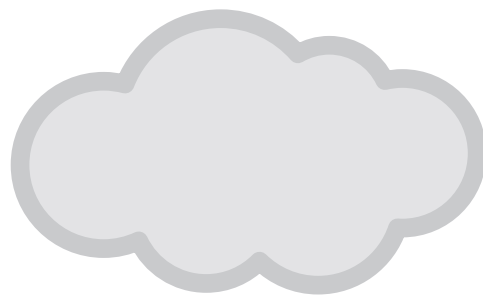
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	販路を広げる 71.4%	経費を節減する 71.4%
第2位	経費を節減する 57.1%	販路を広げる 宣伝・広告を強化する 特になし 28.6%
第3位	情報力を強化する 42.9%	

(複数回答)



運輸業



概況

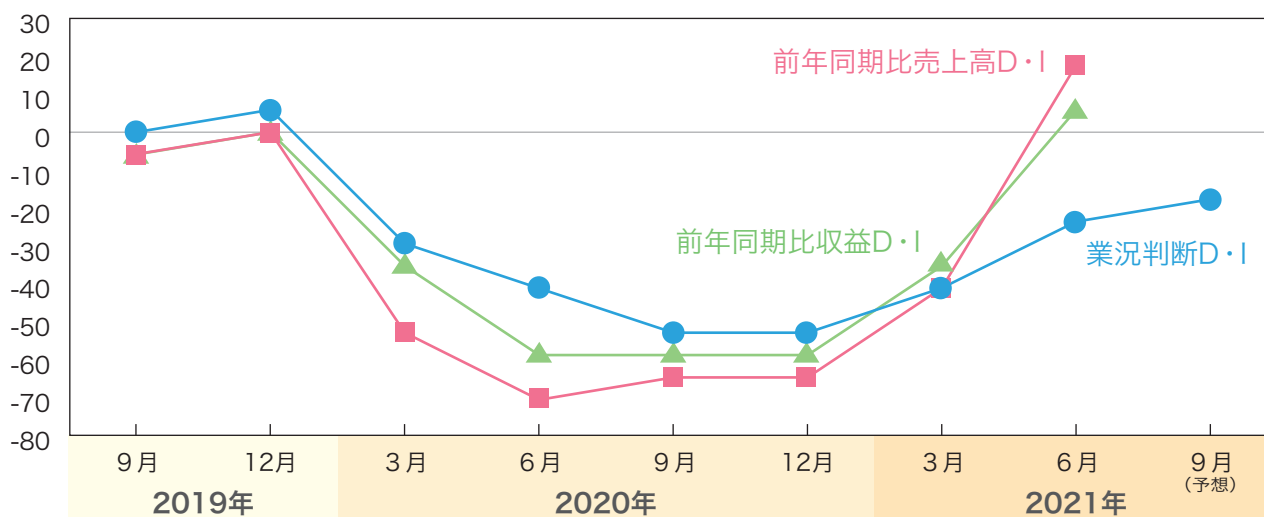
今期の業況判断指数（D・I値）は、△23.6と前期（1月～3月）に比べ17.5ポイント改善しましたが、足踏み状態の業況となりました。貨物自動車・通運業では引越しや建材・資材の需要増によりやや改善されましたが、全体では低調な業況が継続しております。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
業況D・I	△41.2	△41.1	△23.6	△17.7
売上高D・I	△70.6	△41.1	17.7	—
収益D・I	△58.8	△35.3	5.9	—

来期の見通しについて

全体的にやや回復を見通ししているものの、燃料費の高騰、労働力不足が懸念材料にあり、厳しい状況は継続される見通しです。

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント（聞き取りを含む）の一部

- ・緊急事態宣言により売上減少。
- ・引き抜き多く、人材確保が難しい。
- ・コロナ禍において、事務所のレイアウト変更実施。

経営上の問題点トップ3

	前年同期	今 期
第1位	人手不足 同業者間の競争の激化 47.1%	人手不足 58.8%
第2位	売上の停滞・減少 41.2%	燃料価格の上昇 52.9%
第3位	利幅の縮小 23.5%	売上の停滞・減少 同業者間の競争の激化 35.3%

(複数回答)

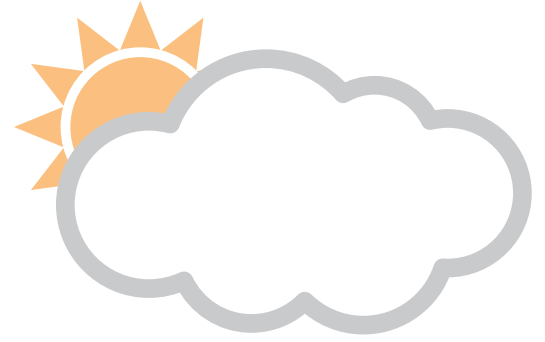
当面の重点経営施策トップ3

	前年同期	今 期
第1位	経費を節減する 70.6%	経費を節減する 70.6%
第2位	販路を広げる 労働条件を改善する 35.3%	販路を広げる 41.2%
第3位	教育訓練を強化する 23.5%	労働条件を改善する 23.5%

(複数回答)



農業

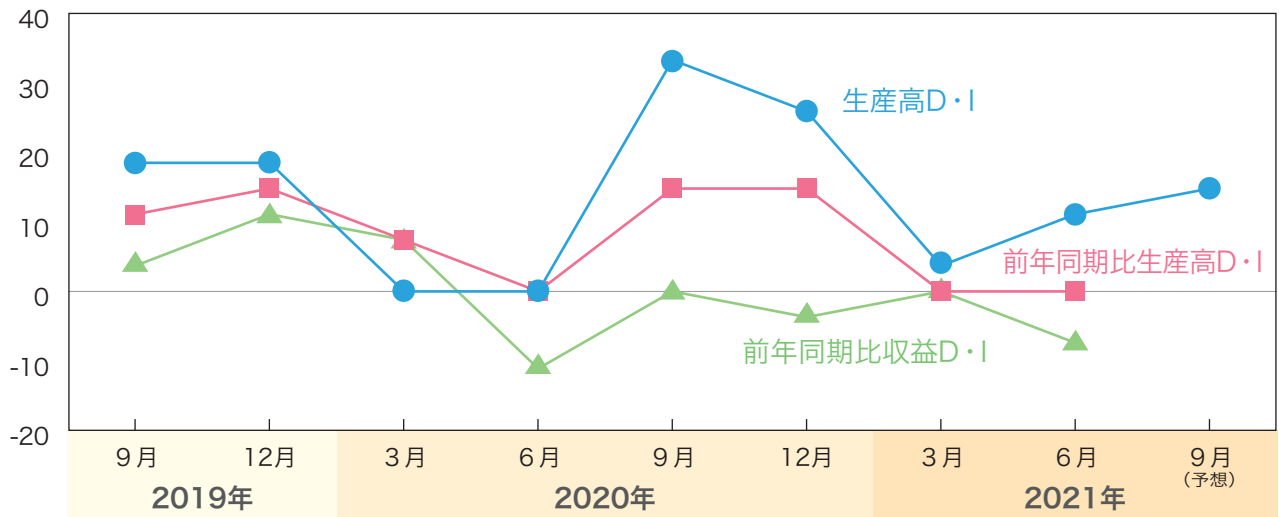


概況

生産高D・I値は11.1ポイント、前期比7.4ポイント好転しました。4月後半は高気圧と低気圧が交互に通る、短い周期で天気が変わり、5月は気圧の谷間の影響で天候不順が続きました。玉ねぎの移植作業は4月下旬より、水稻は5月中旬から始まりいずれも平年並みに終了しました。大豆の播種作業はやや遅れております。気象は6月に入り天候は回復し、平均気温・日照時間は平均を大きく上回り連日晴天が続き、「水稻・秋小麦・玉ねぎ・大豆等」どの作物も順調に生育しております。

	前年同期	前 期	今 期	見通し
生産高D・I	0.0	3.7	11.1	14.8
前年同期比生産高D・I	0.0	0.0	0.0	-
収益D・I	△11.1	0.0	△7.4	-

主要指標の推移



今回の調査企業先からのコメント (聞き取りを含む) の一部

- ・コロナ禍による食用米の需要減、価格下落が続ぎ、今後水稻からの転作が加速すると思われる。
- ・売上に関してはほぼ前年と同じようになると思われる。工場・倉庫購入し修繕に経費がかかってしまった。
- ・道外向けの鉢は価格・数量ともに良好だった。今年はこのまま順調なら助かる。

経営上の問題点トップ3

	前年同期		今 期	
第1位	人手不足	44.4%	生産者価格の低迷	33.3%
第2位	品質競争の激化 機械・設備の老朽化	29.6%	人手不足	29.6%
第3位	生産者価格の低迷	25.9%	品質競争の激化 機械・設備の老朽化	25.9%

(複数回答)

特別調査

中小企業の事業継続について

当金庫が今回実施致しました第140回中小企業景気動向調査と併せて(運輸業と農業を除く) 172先について「中小企業の事業継続について」をアンケート調査した結果です。

問1. 貴社は、現下の状況を受けて、事業継続についてどう感じていますか。次の1~5の中からお答えください。また、貴社の業歴について、6~0の中からお答え下さい。

事業継続	
1 強く危機を感じている	4 全く危機を感じていない
2 やや危機を感じている	5 むしろ好機と感じている
3 あまり危機を感じていない	

貴社の業歴	
6 10年未満	9 50年以上100年未満
7 10年以上30年未満	0 100年以上
8 30年以上50年未満	

事業継続	業種別							総計
	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業		
1 強く危機を感じている	4.3%	0.0%	12.7%	13.3%	2.3%	0.0%	7.6%	
2 やや危機を感じている	65.2%	50.0%	52.7%	30.0%	27.9%	14.3%	42.4%	
3 あまり危機を感じていない	30.4%	42.9%	29.1%	46.7%	53.5%	85.7%	41.9%	
4 全く危機を感じていない	0.0%	7.1%	3.6%	10.0%	14.0%	0.0%	7.0%	
5 むしろ好機と感じている	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	2.3%	0.0%	1.2%	
6 10年未満	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	4.7%	0.0%	1.7%	
7 10年以上30年未満	21.7%	28.6%	12.7%	26.7%	23.3%	57.1%	22.1%	
8 30年以上50年未満	34.8%	42.9%	47.3%	53.3%	48.8%	42.9%	46.5%	
9 50年以上100年未満	43.5%	21.4%	36.4%	16.7%	18.6%	0.0%	26.7%	
0 100年以上	0.0%	7.1%	1.8%	3.3%	4.7%	0.0%	2.9%	

※参考	事業継続				
	強く危機を感じている	やや危機を感じている	あまり危機を感じていない	全く危機を感じていない	むしろ好機と感じている
貴社の業歴					
10年未満	0.6%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%
10年以上30年未満	0.6%	8.7%	11.6%	0.6%	0.6%
30年以上50年未満	2.9%	22.7%	18.0%	2.3%	0.6%
50年以上100年未満	2.9%	10.5%	9.3%	4.1%	0.0%
100年以上	0.6%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%

事業継続について「やや危機を感じている」が42.4%で第1位、「あまり危機を感じていない」が41.9%で第2位となっております。「危機を感じている(強く、ややを含む)」が全体の50%、「危機を感じていない(あまり、全く含む)」が48.9%と回答結果は拮抗したものでなりました。「危機を感じている(強く、ややを含む)」と回答した業種は、製造業69.5%、小売業65.4%、卸売業50.0%の順となり、「危機を感じていない(あまり、全く含む)」と回答した業種は、不動産業85.7%、建設業67.5%、サービス業56.7%の順となっております。「むしろ好機と感じている」は1.2%に止まり、新たな事業再構築には慎重な姿勢がうかがわれます。

※参考～主な業歴毎の危機感について

- ・10年以上 30年未満～「危機を感じている(強く、ややを含む)」 9.3% < 「危機を感じていない(あまり、全く含む)」 12.2%
- ・30年以上 50年未満～「危機を感じている(強く、ややを含む)」 25.6% > 「危機を感じていない(あまり、全く含む)」 20.3%
- ・50年以上100年未満～「危機を感じている(強く、ややを含む)」 13.4% = 「危機を感じていない(あまり、全く含む)」 13.4%

問2. 貴社では、事業継続を困難化させる要因について、どのようなリスクを重視していますか。最も当てはまるものを、1~9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特になという方は0を選択下さい。

- | | | | |
|-------------|----------------------|------------|-----------------|
| 1 事業所の使用不能 | 4 社内の不正行為 | 6 物流の停止 | 9 社内設備やシステムの故障 |
| 2 経営者の離脱 | 5 インフラ(電気・水道・通信等)の障害 | 7 従業員の参集不能 | 0 特にリスクは意識していない |
| 3 仕入や調達の困難化 | | 8 販売先の倒産 | |

事業継続	業種別							総計
	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業		
1 事業所の使用不能	8.7%	0.0%	7.3%	26.7%	2.3%	14.3%	9.3%	
2 経営者の離脱	13.0%	7.1%	32.7%	20.0%	9.3%	14.3%	19.2%	
3 仕入や調達の困難化	43.5%	28.6%	30.9%	6.7%	27.9%	14.3%	26.7%	
4 社内の不正行為	0.0%	0.0%	1.8%	6.7%	4.7%	0.0%	2.9%	
5 インフラ(電気・水道・通信等)の障害	4.3%	0.0%	10.9%	20.0%	16.3%	28.6%	12.8%	
6 物流の停止	34.8%	71.4%	21.8%	26.7%	14.0%	14.3%	26.2%	
7 従業員の参集不能	17.4%	14.3%	21.8%	26.7%	25.6%	0.0%	21.5%	
8 販売先の倒産	21.7%	28.6%	9.1%	6.7%	7.0%	0.0%	11.0%	
9 社内設備やシステムの故障	21.7%	0.0%	7.3%	20.0%	2.3%	0.0%	9.3%	
0 特にリスクは意識していない	8.7%	14.3%	12.7%	6.7%	32.6%	57.1%	18.0%	

(複数回答)

事業継続を困難化させる要因について、全体では「仕入や調達の困難化」26.7%、「物流の停止」26.2%、「従業員の参集不能」21.5%の順となっております。特に、「仕入や調達の困難化」「物流の停止」リスクを合算すると、卸売業100.0%、製造業78.3%、小売業52.7%となり、サプライチェーンの維持・確保に対し懸念されていると思われます。一方で、「特にリスクは意識していない」が18.5%と第5位となっておりますが、その中でも不動産業と建設業では第1位となっており、それぞれ57.1%、32.6%とする回答結果となりました。

問3. 貴社では、災害に備え、どのような対策を取っていますか。最も当てはまるものを、1~9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特になという方は0を選択下さい。

- | | | | |
|----------------|--------------|----------------|---------------|
| 1 建物や設備の耐震化 | 4 損害保険への加入 | 7 原材料等の代替調達先確保 | 0 特に対策は取っていない |
| 2 技術や情報のバックアップ | 5 必要な資金の確保 | 8 自然災害を想定した訓練 | |
| 3 社内の連絡体制の整備 | 6 取引先との事前の協議 | 9 その他() | |

事業継続	業種別							総計
	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業		
1 建物や設備の耐震化	4.3%	0.0%	9.1%	10.0%	14.0%	28.6%	9.9%	
2 技術や情報のバックアップ	4.3%	14.3%	16.4%	6.7%	18.6%	42.9%	14.5%	
3 社内の連絡体制の整備	26.1%	42.9%	21.8%	40.0%	39.5%	14.3%	31.4%	
4 損害保険への加入	17.4%	35.7%	29.1%	33.3%	41.9%	14.3%	31.4%	
5 必要な資金の確保	13.0%	14.3%	23.6%	26.7%	7.0%	28.6%	18.0%	
6 取引先との事前の協議	13.0%	7.1%	10.9%	3.3%	11.6%	0.0%	9.3%	
7 原材料等の代替調達先確保	13.0%	14.3%	9.1%	0.0%	2.3%	0.0%	6.4%	
8 自然災害を想定した訓練	0.0%	0.0%	3.6%	3.3%	0.0%	0.0%	1.7%	
9 その他()	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	
0 特に対策は取っていない	43.5%	14.3%	25.5%	26.7%	25.6%	42.9%	27.9%	

(複数回答)

全体の災害に備えた対策の回答結果は、「社内の連絡体制の整備」と「損害保険への加入」が共に31.4%で第1位となり、「必要な資金の確保」18.0%、「技術・情報のバックアップ」14.5%の順になっております。一方で、「特に対策は取っていない」が27.9%の第2位となっており、その中でも製造業と不動産業では第1位となり、それぞれ43.5%、42.9%と比較的高い数値となっております。

問4. 感染症や災害などの緊急時における業務の早期復旧のために、「事業継続計画（BCP）」の作成が有効とされています。貴社が事業継続計画（BCP）を作成（予定を含みます）している場合は、そのきっかけについて下記の1～6の中から、また、作成していない場合は現在の状況について7～0の中から、1つ選んでお答えください。

実施のきっかけ	現在の状況
1 行政からの薦め 2 業界団体からの薦め 3 取引先からの要求 4 他社が災害・被害を受けた 5 自社が災害・被害にあった 6 その他	7 日常業務が忙しく余裕がない 8 作成のための人材がない 9 BCPについてよくわからない 0 当社には必要がない
BCPを作成（予定）している	BCPを作成していない

		製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計
BCPを作成（予定）している （実施のきっかけ）	1 行政からの薦め	0.0%	0.0%	5.5%	10.0%	2.3%	14.3%	4.7%
	2 業界団体からの薦め	0.0%	7.1%	5.5%	3.3%	11.6%	0.0%	5.8%
	3 取引先からの要求	4.3%	0.0%	3.6%	0.0%	7.0%	0.0%	3.5%
	4 他社が災害・被害を受けた	4.3%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	1.1%
	5 自社が災害・被害にあった	0.0%	0.0%	1.8%	3.3%	0.0%	0.0%	1.1%
	6 その他	13.0%	14.3%	7.3%	0.0%	7.0%	14.3%	7.6%
BCPを作成していない （現在の状況）	7 日常業務が忙しく余裕がない	43.5%	35.7%	14.5%	10.0%	18.6%	0.0%	19.8%
	8 作成のための人材がない	4.3%	7.1%	12.7%	10.0%	9.3%	0.0%	9.3%
	9 BCPについてよくわからない	13.0%	28.6%	23.6%	30.0%	14.0%	42.9%	22.1%
	0 当社には必要がない	17.4%	7.1%	25.5%	30.0%	30.2%	28.6%	25.0%

「BCPを作成していない」と回答した事業先は76.2%と全体の4分の3を超える結果となりました。主な理由は、「当社に必要がない」25.0%、「BCPについてよくわからない」22.1%、「日常業務が忙しく余裕がない」19.8%の順となっております。製造業、卸売業では「日常業務が忙しく余裕がない」がそれぞれ43.5%、35.7%の第1位となっており、必要性を理解しつつも作成に向けた取組に苦慮されていると思われます。「BCPを作成（予定）している」と回答した事業先は23.8%で、全体の4分の1をやや下回っていますが、業種別の上位をみると、不動産業28.6%、建設業で27.9%となっております。

問5. 貴社では、事業継続にあたって、常日頃から頼りにしている相談先はありますか。最も当てはまるものを、以下の1～9の中から最大3つまでお答えください。なお、特にないという方は0を選択下さい。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 地方自治体 | 6 金融機関 |
| 2 商工会・商工会議所 | 7 税理士・公認会計士 |
| 3 業界団体・同業他社 | 8 弁護士 |
| 4 取引先 | 9 診断士等コンサルタント |
| 5 警察署・消防署 | 0 特にない |

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計
1 地方自治体	0.0%	0.0%	10.9%	10.0%	7.0%	0.0%	7.0%
2 商工会・商工会議所	26.1%	0.0%	30.9%	6.7%	18.6%	0.0%	19.2%
3 業界団体・同業他社	21.7%	7.1%	10.9%	30.0%	25.6%	14.3%	19.2%
4 取引先	34.8%	14.3%	18.2%	16.7%	9.3%	14.3%	17.4%
5 警察署・消防署	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6 金融機関	39.1%	50.0%	38.2%	30.0%	51.2%	57.1%	41.9%
7 税理士・公認会計士	39.1%	50.0%	47.3%	60.0%	32.6%	14.3%	43.6%
8 弁護士	0.0%	7.1%	1.8%	0.0%	0.0%	14.3%	1.7%
9 診断士等コンサルタント	4.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	1.7%
0 特にない	8.7%	7.1%	9.1%	0.0%	30.2%	14.3%	12.8%

（複数回答）

事業継続にあたっての相談先は、「税理士・公認会計士」43.6%、「金融機関」41.9%、「商工会・商工会議所」「業界団体・同業他社」共に19.2%となっており、身近な取引先を選択されている傾向がうかがわれます。「特にない」と回答した事業先は12.8%となっておりますが、建設業では30.2%と他業種と比べ高くなっております。

主要経済指標

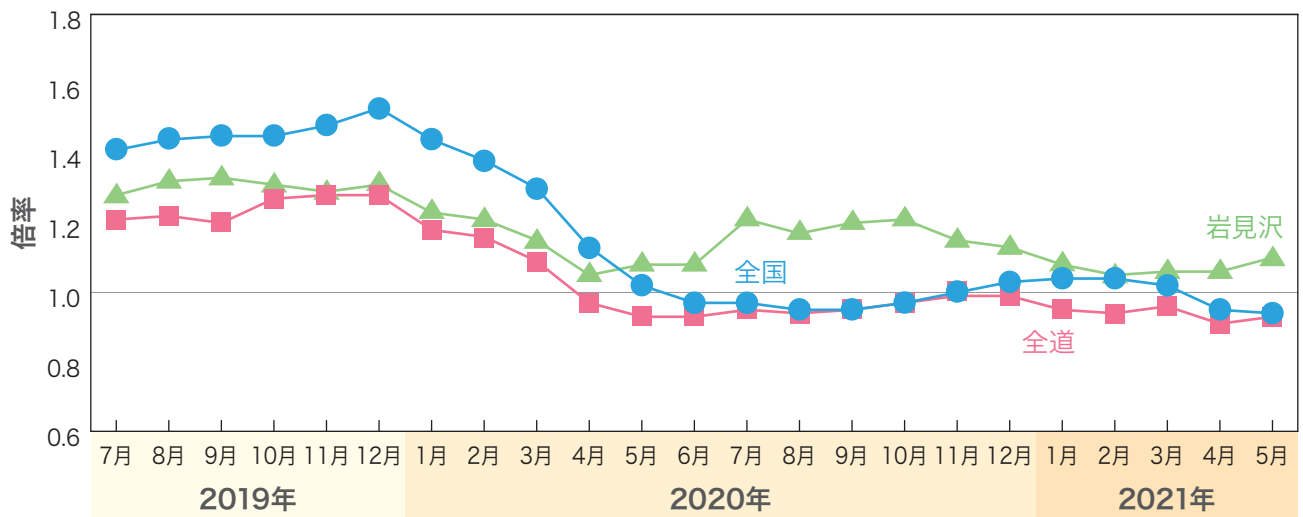
1. 空知管内・江別の人口動向

(人)

	2020年							2021年				
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
岩見沢市	79,741	79,750	79,727	79,612	79,557	79,452	79,361	79,262	79,163	78,855	78,887	78,832
美唄市	20,727	20,706	20,656	20,620	20,578	20,546	20,507	20,449	20,420	20,328	20,281	20,249
三笠市	8,216	8,206	8,200	8,182	8,168	8,167	8,153	8,131	8,086	8,040	8,059	8,039
栗山町	11,543	11,522	11,506	11,496	11,482	11,481	11,474	11,454	11,424	11,368	11,381	11,368
南幌町	7,451	7,448	7,444	7,445	7,450	7,441	7,447	7,436	7,432	7,416	7,413	7,397
由仁町	4,984	4,978	4,966	4,957	4,947	4,931	4,932	4,926	4,919	4,906	4,894	4,890
長沼町	10,533	10,548	10,551	10,545	10,552	10,538	10,515	10,501	10,490	10,442	10,431	10,412
江別市	119,773	119,860	119,824	119,881	119,900	119,855	119,819	119,776	119,682	119,500	119,748	119,739

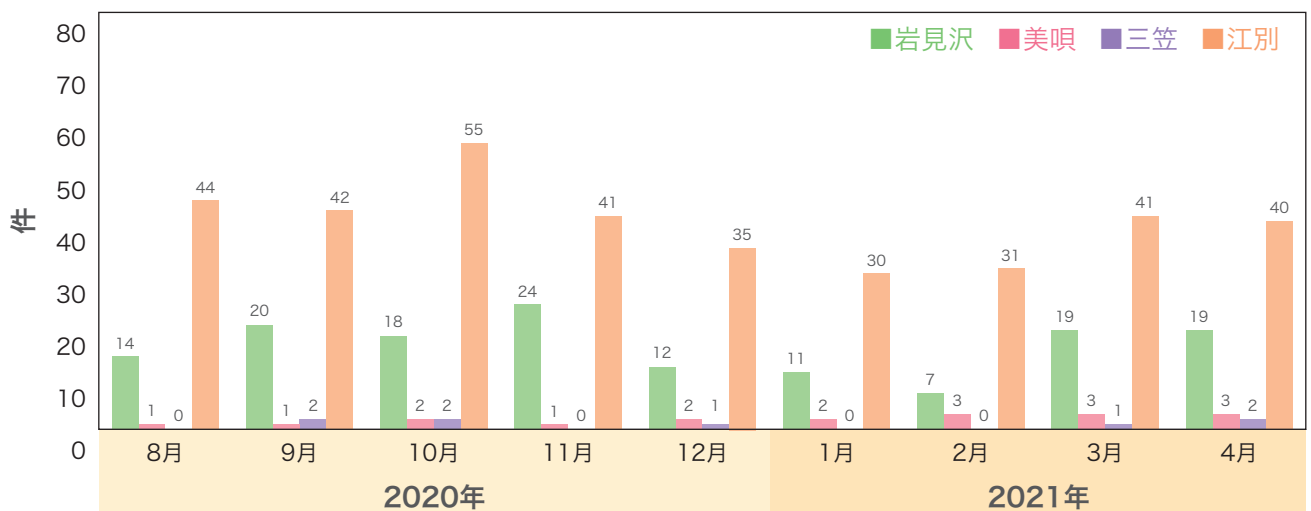
(資料：空知総合振興局)

2. 岩見沢管内の有効求人倍率



(資料：北海道労働局)

3. 建築確認申請数(4号) ※4号…木造2階建て以下の建築物

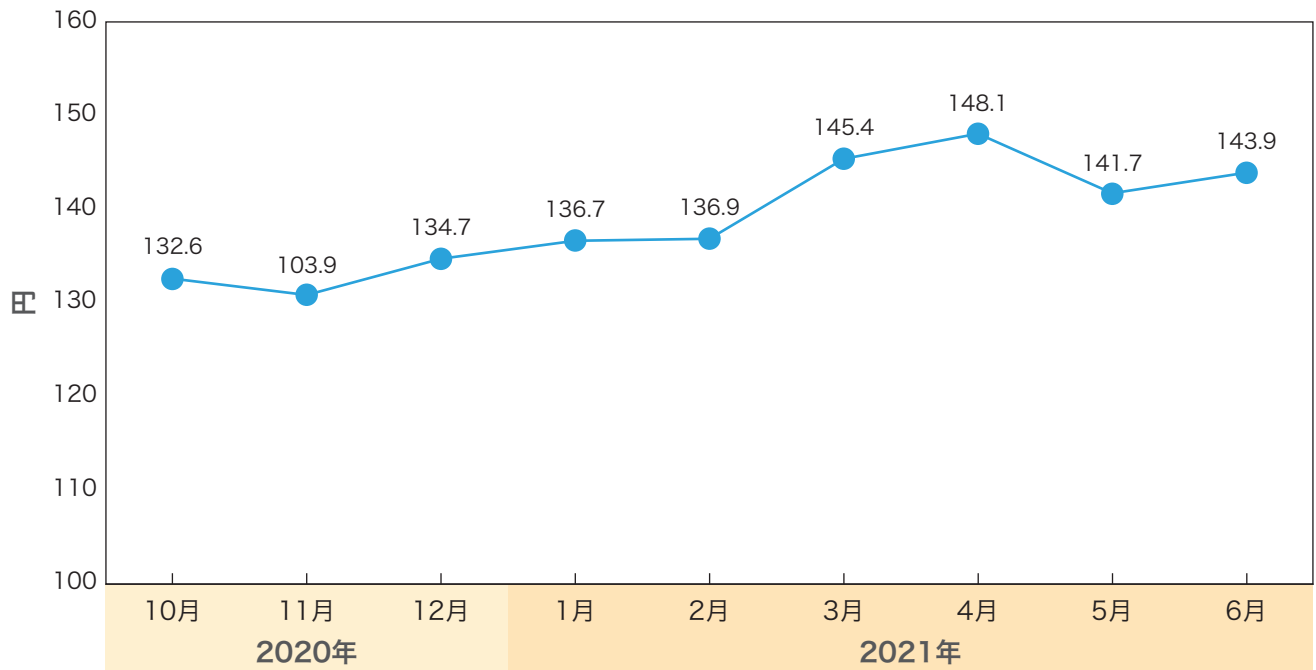


(資料：北海道建設新聞社)

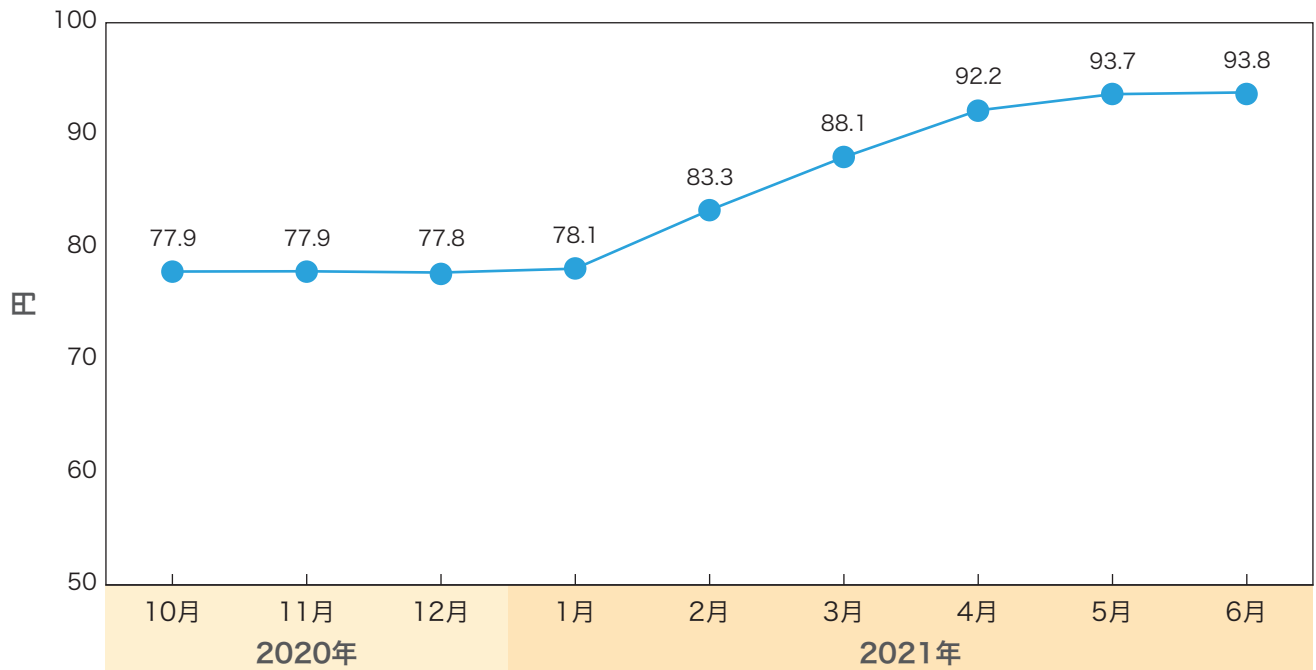
4. 管内のガソリン価格・灯油価格

(岩見沢市・美瑛市・三笠市・江別市・栗山町の平均を算出したもの)

① ガソリン



② 灯油



(資料：北海道消費者協会)

5信用金庫のお取引先企業のご紹介コーナー

(株)ジミー・ブラウン

紹介者：空知信用金庫（担当部：地域支援部 ☎0126-22-1171）

札幌市の西18丁目・北24条・桑園・澄川に店舗を置き、三角山で収穫されたりんごを使用したアップルパイを提供しております。アップルパイはりんごの食感と酸味を両立させるため、職人の手作りで製造しています。なかでもイチ押しなのが、アップルパイを土台にし、上にティラミスやバスクドチーズなどが乗った、ケーキと合わせたアップルパイです。貴方のお気に入りが見つかりますよう、皆様のご来店、お待ちしております。



【主要取扱商品】
三角山アップルパイ

〒063-0002 札幌市西区山の手2条12丁目11-27
担当者：武田 佑太 様
Tel 011-788-6677 Fax 011-788-6677
Hp <https://jimmy-brown.com>

(株)マルマツ

紹介者：北海道信用金庫 札幌圏（担当部：しんきん北海道金融センター ☎011-706-1500）

感染予防や咳エチケットに欠かす事ができないマスクに全面フルカラーでオリジナルデザイン化ができます。会社やショップなどのロゴやマーク、お好きな柄をプリントし、効果の高い販促及び物販グッズを製作いたします。またワクチンの職域接種なども広く進んでいる現在、対面するお客様に対し接種をした事を知らせ「安心安全」をアピールするマスク用バッチも企画製造し、こちらも好評を得ております。



【主要取扱商品】
オリジナルデザインマスク・接種済み安心安全マスク用バッチ（時計製造及びオリジナル製品の企画開発及び加工製造）

〒069-0833 江別市文京台43番地の10
担当者：内田 徳仁 様
Tel 011-386-1610 Fax 011-386-1533
Hp <http://marumatsu-original.com/>
E-mail info@tokei-marumatsu.com

(株)カネキ南波商店

紹介者：北海道信用金庫 後志圏（担当部：しんきん北海道金融センター ☎011-706-1500）

寿都湾は四季を通して波穏やかで、豊かな海の幸の宝庫として知られています。カネキ南波商店は創業以来、北海道近海産の素材と原料にこだわり衛生管理を徹底した工場で伝承されてきた独自の製法と加工技術を用いて水産加工品を作り続けてきています。春は小女子、夏はうに、秋は鮭・いくら醤油漬。その他にも干物商品、たらこ、明太子、数の子商品など数多くの商品を取り揃えております。この機会にぜひ、カネキ南波商店のこだわりの商品をご賞味ください。



【主要取扱商品】
生炊きしらす佃煮・一夜漬純粒うに・塩水うに（7月限定販売）・いくら醤油漬・根っけ干物他珍味

〒048-0404 寿都郡寿都町大磯町109
担当者：南波 久 様
Tel 0136-62-2611 Fax 0136-62-3536
Hp www.kaneki-nanba.com
E-mail hisashi@kaneki-nanba.com

このコーナーは、空知、北海道、室蘭、苫小牧、旭川の各信用金庫のお取引先企業様をご紹介します「**誌上ビジネスマッチング**」です。是非、皆様の販路拡大やビジネスの連携にお役立て下さい。お問合せは、直接掲載企業様もしくは紹介信用金庫までご連絡下さい。

(株)丸亀商事

紹介者：室蘭信用金庫（担当部：お客様支援部 ☎0143-44-3355）

当社は仕出し業者として昭和13年創業の室蘭市における老舗企業であります。創業80年以上の伝統と受け継がれた味を活かした料理と「きめ細かなサービス」をモットーにお客様一人一人の要望に応じ、アフターサービスも含め安心して御利用頂けるよう社員一同取り組んでおります。近時は新型コロナウイルス感染症の影響により、法事の形態も変化しつつあります。当社としてもお客様のニーズに応えられるようテイクアウトメニューの充実も図っており、また店舗内の除菌・消毒を徹底し、座席の間隔を空ける等の対策も行っております。お昼のランチから夜の会食膳や大人数の宴会もお引受け可能ですので、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



【主要取扱商品】

〒050-0085 室蘭市輪西町1丁目28番6号
担当者：村木 裕太郎 様
Tel 0143-44-3917 Fax 0143-47-5197
E-mail drgn2@agate.plala.or.jp

- ◎「味処むらき」（割烹業）～大収容人数80名の宴会場を保有。ランチメニューも充実。
- ◎「仕出しセンター」（仕出し業）～各種御膳料理・オードブル・折詰料理。

ファミリー居酒屋河庄

紹介者：苫小牧信用金庫（担当部：業務推進部 ☎0144-56-5026）

約30年前に創業した当店は、店主自ら山や川から調達してきた山菜や川魚を使ったメニューを提供しており、地元のお客様に大変好評いただいております。昨年の10月には事業承継に成功しました。さらなるおいしい料理を提供できるよう、先代とともに新しいメニューや商品の研究もしております。これからも、長く地域の方々に愛される店を目指してまいります。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



【主要取扱商品】

16種類の天然キノコ鍋・白老和牛もつ鍋・川魚の唐揚げ・焼き鳥・山菜料理

〒059-0905 白老郡白老町大町3丁目10-7
担当者：三国 志の生 様
Tel 0144-85-2600 Fax 0144-84-6120

旭中芯(株)

紹介者：旭川信用金庫（担当部：地域振興部 ☎0166-26-1175）

災害避難所で使用している多くの段ボールベッドは、ベッドのみに使用されていますが当社のコアベッドはサイズの変更、ベンチ・テーブル等の幅広い利用が可能なのが特徴です。また、当社製造のバイアスコア（紙製芯材）を使用することで安定した強度を確保し、組立が容易く、再利用、リサイクル可能な点も広く使われている理由の一つです。災害の他に、来客用・単身赴任用など幅広い用途で一般の方々からもご利用頂いております。



【主要取扱商品】

災害避難用多機能型『コアベッド』

〒079-8451 旭川市永山北1条10丁目1番41号
担当者：米野 公敏 様
Tel 0166-48-1161
Hp asahinakashin.com
E-mail info@asahinakashin.com

空知信用金庫 SDGs宣言

当金庫は、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs (持続可能な開発目標)」の趣旨に賛同し、当金庫の経営理念である「郷土の繁栄に寄与し、大衆からも職員からも喜ばれ、敬愛と信頼される信用金庫を創る」ため、SDGsを経営計画に反映させ、地域金融機関として地域社会の課題解決を実践し、持続可能な社会の実現に向け、これまで以上に積極的に取り組んでまいります。

令和3年1月1日
空知信用金庫
理事長 熊尾 憲昭

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



そらちしんきん 個人向けローン

お申込みからご契約まで
来店不要

WEBで完結



お申込はこちらから

カーライフプラン

ご融資利率

年 **1.15%** (※)
~年 **2.60%**

変動金利 (保証料込)

教育ローン

ご融資利率

年 **0.85%** (※)
~年 **2.30%**

変動金利 (保証料込)

個人ローン

ご融資利率

年 **3.10%** (※)
~年 **4.30%**

変動金利 (保証料込)

フリープラン

ご融資利率

年 **3.00%**
~年 **11.00%**

固定金利 (保証料込)

カードローン

ご融資利率

年 **11.00%**

固定金利 (保証料込)

詳しくは、空知信用金庫本支店窓口までお問い合わせまたはホームページをご覧ください。 (※) 下限金利の適用には一定の条件があります。

令和3年6月現在

住宅ローン 特別金利

令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
※募集総額が40億円に達し次第、募集を終了させていただきます。

お借入時年齢が50歳未満の方対象
充実した保障が **全国信保険料**
すべて **なし** **0円**
金利上乗せ **なし**
※保険会社の判断により加入できない場合があります。(保険料は当金庫が負担)

ご返済期間は**最長40年** ※保証会社の判断により短縮する場合があります。

変動金利型 新規受付利率

0.65%~0.75% (※)

固定金利期間選択型 新規受付利率

固定金利特約期間 **10年**
0.80%~0.90% (※)

(※) 下限金利の適用には一定の条件があります。別途、保証料がかかります。

固定金利期間選択型については固定金利期間終了後は、ご完済まで店頭基準金利から **年1.50%優遇いたします**

スマホで簡単申込み WEBで住宅ローン

事前審査お申込みが **2ステップ** で簡単に!!

ステップ1 空知信用金庫の
ホームページにアクセス

そらち信金で検索

事前審査お申込み **365日・24時間対応**

スマホの方は
こちらから



ステップ2 サイト内の住宅ローン受付に
必要事項を入力

当金庫ホームページ内の住宅ローンWEB受付のお申込み欄
に必要事項をご入力していただき、事前審査お申込み完了!!
事前審査結果は後日お知らせいたします。

※しんきん保証基金保証付住宅ローンのみ

事前審査後の本申込みは営業店にて受付いたします

対象者 / 完済時年齢満80歳以下の方。
団体信用生命保険にご加入できない場合は、0.30%をご融資利率に上乗せします。

ご融資金額 / 1億円以内

ご融資期間 / 40年以内

担保 / ご融資物件に抵当権を設定します。

保証 / (一社)しんきん保証基金または全国保証㈱の保証。

保証料 / 保証会社の保証料についてはお借入時一括または保証会社が定める保証料率をご融資利率に上乗せした毎月払とします。(一括払いの例) ご融資金額100万円、お借入期間25年の場合、7,891円~152,188円(毎月払いの例) 保証料率年0.07%~0.40%
手数料 / お借入時年齢が(50歳未満の場合)保証付住宅ローン事務取扱手数料(お借入金額に応じて)55,000円~220,000円(税込)、(50歳以上の場合)不動産担保事務取扱手数料49,500円(税込)(年齢に関わらず)全国保証㈱の保証で保証料一括払の場合は取扱手数料55,000円(税込)。
また、繰上返済や返済条件変更の場合は当金庫所定の手数料がかかります。

※ご返済額の試算につきましては店頭へお問い合わせください。
※店頭にて説明書をご用意しております。詳しくは窓口までお問い合わせください。

※固定金利特約期間満了後は、「キャップ(上限利率)付変動金利型」となりますが、ご希望により再度「固定金利期間選択型」を選択することができます。なお、固定金利選択期間中は、「変動金利型」や「全期間固定金利型」、あるいは他の固定金利特約期間への変更はできません。

※「変動金利型」から「固定金利型」、「固定金利期間選択型」に変更する際は条件変更手数料11,000円(税込)がかかります。また「全期間固定金利型」からは「変動金利型」あるいは「固定金利期間選択型」への変更はできません。

※当初お借入金利は、お申込時点の金利が適用されます。また、金利情勢の変化により、受付期間中に金利を見直しすることもございます。

LINEでそらちしんきんと友だちになろう!

様々な情報をLINEでお届け!



店舗・ATMのご案内

		店 舗		ATMご利用時間	
				●平日 ●土曜日 ●土・日・祝日	
岩見沢市内店	本 店	〒068-8660	岩見沢市3条西6丁目2番地1	TEL 0126-22-1150	8:45~19:00 9:00~17:00
	鉄北支店	〒068-0042	岩見沢市北2条西11丁目1番3号	TEL 0126-24-6233	9:00~18:00 -
	日の出支店	〒068-0824	岩見沢市日の出北4丁目2番17号	TEL 0126-25-4555	9:00~18:00 -
	美園支店	〒068-0814	岩見沢市美園4条5丁目1番10号	TEL 0126-24-6363	9:00~18:00 -
	幌向支店	〒069-0371	岩見沢市幌向南1条2丁目112番地1	TEL 0126-26-2021	9:00~18:00 9:00~17:00
南空知管内	栗沢支店	〒068-0127	岩見沢市栗沢町本町55番地1	TEL 0126-45-2324	9:00~18:00 9:00~17:00
	美唄支店	〒072-0023	美唄市大通西1条南1丁目3番6号	TEL 0126-62-7511	9:00~18:00 9:00~17:00
	三笠支店	〒068-2153	三笠市幸町12番地7	TEL 01267-2-2383	9:00~18:00 9:00~17:00
	栗山支店	〒069-1511	夕張郡栗山町中央3丁目3番地	TEL 0123-72-0208	9:00~18:00 9:00~17:00
	由仁支店	〒069-1297	夕張郡由仁町本町148番地	TEL 0123-83-2011	9:00~18:00 -
札幌市・江別市内	長沼支店	〒069-1332	夕張郡長沼町中央南1丁目1番12号	TEL 0123-88-2131	9:00~18:00 -
	南幌支店	〒069-0237	空知郡南幌町栄町1丁目3番1号	TEL 011-378-2311	9:00~18:00 9:00~17:00
	札幌支店	〒060-0001	札幌市中央区北1条西6丁目2番地	TEL 011-271-3421	9:00~18:00 -
	札幌北支店	〒001-0024	札幌市北区北24条西6丁目1番5号	TEL 011-757-3435	9:00~18:00 -
	琴似支店	〒063-0812	札幌市西区琴似2条3丁目1番12号	TEL 011-644-4422	9:00~18:00 -
	白石支店	〒003-0026	札幌市白石区本通5丁目南4番36号	TEL 011-862-7766	9:00~18:00 -
	平岸支店	〒062-0932	札幌市豊平区平岸2条9丁目2番11号	TEL 011-831-8555	9:00~18:00 -
	厚別支店	〒004-0065	札幌市厚別区厚別西5条2丁目1番27号	TEL 011-895-2111	9:00~18:00 -
	札幌西支店	〒063-0061	札幌市西区西町北20丁目3番10号	TEL 011-666-8111	9:00~18:00 -
	札幌東支店	〒065-0019	札幌市東区北19条東16丁目1番8号	TEL 011-783-3611	9:00~18:00 -
江別支店	〒067-0074	江別市高砂町8番地3	TEL 011-383-1011	9:00~18:00 9:00~17:00	

店舗外ATMコーナー

		ご利用時間	
		●平日 ●土・日・祝日	
岩見沢市	J R 岩見沢 駅 (共同ATM)	岩見沢市有明町南	9:00~21:00 9:00~21:00
	ビッグハウス岩見沢店 (共同ATM)	岩見沢市大和1条9丁目	9:00~21:00 9:00~21:00
	イオン岩見沢店	岩見沢市大和4条8丁目	9:00~19:00 9:00~17:00
	本店春日出張所	岩見沢市春日町2丁目2番22号	9:00~17:00 -
	一条出張所	岩見沢市1条西1丁目	9:00~17:00 -
	であえーる岩見沢 (共同ATM)	岩見沢市3条西4丁目	9:00~19:00 9:00~18:00
	岩見沢市役所	岩見沢市鳩が丘1丁目	9:00~17:30 -
	岩見沢市役所 北村支所 (共同ATM)	岩見沢市北村赤川593番地の1	9:00~17:00 -
	北海道中央労災病院	岩見沢市4条東16丁目	9:00~17:00 -
三笠市	イオンスーパーセンター三笠店	三笠市岡山1059番地の1	9:00~19:00 9:00~17:00



第140回地域企業景気動向調査
景況レポート 2021.7
 発行 2021年7月30日

〒068-8660 岩見沢市3条西6丁目2番地1
 空知信用金庫 地域支援部
 TEL 0126-22-1171
<http://www.shinkin.co.jp/sorachi/>